

編集後記



今年の冬は殊の外暖かく、あっという間に寒い冬が過ぎ去っていった感じです。草木も勢いよく芽吹いてきました。

ここに今期の基礎科学ノートをお届けします。

昨年9月のテロ後、近年のグローバル化による貧富の差、不公平が議論されてきました。本来のグローバル化は経済を統合し、文化を共用するべきもの。科学の国際化やグローバル化もあるべき健全な姿を極めたく思います。

巻頭言は先端基礎研究センターの客員研究員である Lander 氏より寄せられました。研究ノートなどの記事とともに、今後の研究の国際化と進展に対して思い巡らす一助としたいと思います。(S. K.)